



糸我小学校だより

No.18
令和7年
12月22日



「新年に向かって」

保護者のみなさま、地域のみなさまには、日頃より本校の教育活動に対しご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。この一年を振り返ると、子どもたちがそれぞれの目標に向かってひたむきに努力し、大きく成長した姿が目に浮かびます。様々な学校・地域の行事の中での経験が、子どもたちの「生きる力」を育んでいます。これもひとえに、ご家庭での温かい見守りや、地域のみなさまのご協力があってこそなのです。また新しい年を迎えますが、今後ともよろしくお願ひいたします。

いよいよ子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まり、ご家庭で過ごす時間が長くなります。年末の忙しい時にはお手伝いさせたりして、家庭での役割や生活習慣について話し合っていただければ幸いです。心も体もリフレッシュして新しい年を迎える一回り成長した姿で3学期に登校してくれることを楽しみにしています。

みなさまにとって、来る年が健康で幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。本年も大変お世話になりました。どうぞ、よいお年をお迎えください。

今年も
お世話
なりました



「持久走記録会」

12月5日に今年も持久走記録会を行いました。朝の会や休憩時間に一生懸命練習に取り組み、去年よりも少しでも記録を伸ばせるように頑張りました。ほかの学年が走っているときには、大きな声で応援し、励ましあう姿にとても心が温かくなりました。記録も大事ですが、こういう姿も大事ですね。



「へちま人形」

学級園で栽培していたへちまを使って、2年生がかわいい人形を作りました。へちまの実をお湯で煮て、皮や果肉を取り除き、残った纖維と種を使って、ハニワのようなかわいらしい人形が出来上りました。へちまといえば、へちま水やへちまたわしというイメージでしたが、こんな使い方もあるんだなあと感心しました。



「おちばのしおり」

校庭に落ちている桜や銀杏の葉を使って、1年生が「おちばのしおり」作りました。使いきれないほどたくさんの落葉を集め、季節感あふれる作品が出来上りました。みんな大喜びです。本を読むときには、しっかり活用してくださいね。



「選果場・スーパー見学」

3年生が吉備のJAわかやまAQ中央選果場とスーパー広岡の見学に行きました。選果場では流れてくるみかんの糖度や大きさなどを一瞬で選別する機械に感心していました。スーパーでは日頃は入れないバックヤードでお肉や魚などのパック作業などを見せていただきました。仕事をしているみなさんのおかげで、食品が自分たちの手元に届くことを学習できました。

